



特集

台風19号等による被災状況と復旧に向けた災害査定業務について

農の空 間

第78号

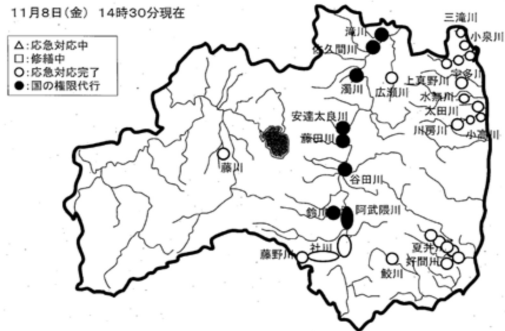
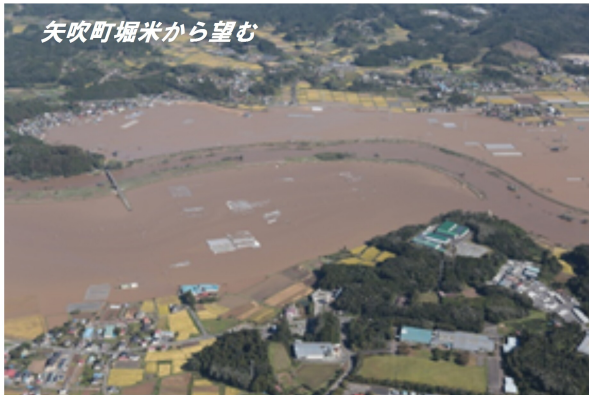
発行所 福島県農林水産部 農村計画課

Table with columns: 発令日時, 警報等, 備考. Lists weather warnings from Oct 12 to 15, 2019.

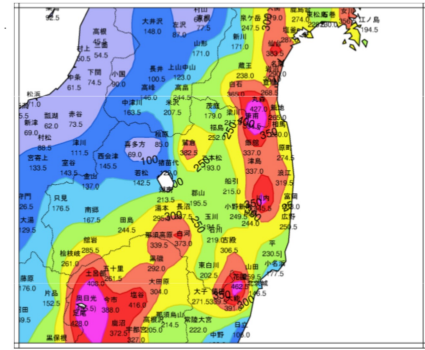
10月12日から15日かけての警報等発表状況

台風十九号の概要
10月11日から前線の影響で雨が降り出し、12日には台風の接近により昼過ぎから激しい雨が降った。特に、台風の接近・通過に伴い、12日の夕方から13日未明にかけて非常に激しい雨となつた。10月11日から13日の総雨量は、県内の広い範囲で200ミリ以上の大雨となり、川内(川内村)、鷲倉(福島市)、白河(白河市)では10月1ヶ月の平均値の2〜3倍の雨量となつた。この台風の影響により、一級河川阿武隈川をはじめとする県内各地で河川の氾濫や決壊が生じ、広い範囲で浸水が発生した。また、土砂崩れに伴い人家が全壊するなど、今回の台風19号では広範囲にわたり甚大な被害をもたらした。

台風十九号の概要



台風19号等による河川堤防の破堤箇所



10月11日15時～13日6時までの等降雨量図

Table of maximum rainfall amounts at various locations during Typhoon 19.

台風19号発生時の最大雨量

河川氾濫等による浸水状況写真

【航空写真出典：国土地理院ウェブサイト (https://www.gsi.go.jp/BOUSAI/RI.taihuu19gou.html)】

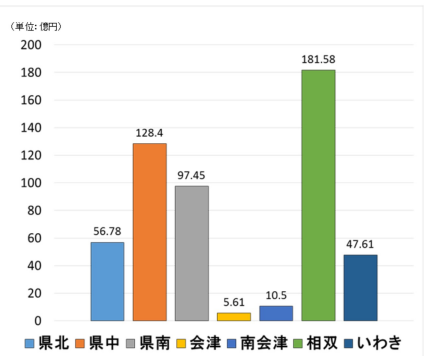


Table showing the number of damaged agricultural lands and agricultural facilities by prefectural division.

台風19号等による農地・農業用施設等の被害状況

農地・農業用施設等の被害状況
台風19号等による県内の農林水産業被害は、農作物や農業機械・施設等への被害である農業災害が2億3千万円、農地・農業用施設・農業集落排水施設等の農地災害が5億2千万円、林道や林地等の林業等災害が8億5千万円、サケやナシ等の被害である水産災害が82万6千300円(調査中)を合わせた6億2千万円に上つた。災害への対応・取り組みとして、農作物等への技術対策情報の発行、相談窓口の設置や農林水産業復旧の手引きの策定・情報提供等の取り組みを行っている。

農地・農業用施設等の被害状況



稲わらの堆積状況(相馬市)



果樹の樹木冠水状況(須賀川市)



河川破堤箇所(相馬市)



河川増水による水管橋の落橋(石川町)

農地・農業用施設等の被災状況



倒壊したイチゴの生産施設(鏡石町)



豪雨による浸食を受けた農地(南相馬市)



決壊したため池(玉川村)



机上査定の様子(福島市)



実地による現場確認(伊達市)

**農地・農業用施設等の災害査定業務について**

令和元年10月に発生した台風19号等による暴風雨及び豪雨により被災した農地及び農業用施設の復旧に向けた(国の災害復旧制度による補助を受けるための)災害査定が12月1週目より始まりました。

現地において被災状況を確認し、復旧範囲や工法について査定を受ける実地査定、航空写真や被災の計測写真を確認して査定を行う机上査定があり、国の査定官・立会官に対して被災状況や復旧工法について各市町村及び県より説明が行なわれた。

台風19号等による災害査定は、年明け1月中旬に完了する見込み。

【台風19号等の災害による被害状況・支援に関する情報について】

■災害被害・支援に関する情報

福島県災害対策課HP

URL:https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025b/

■技術情報

「台風第19号等の暴風雨による災害からの農林水産業復旧の手引き」

URL:https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/360267.pdf

「台風19号の水害に関する農作物等の技術対策情報」(福島県農業振興課HP内の気象災害対策情報参照)

URL:https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gi\_jyutu03.html



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.



農業用排水路の被災状況(伊達市)

福耕支援隊情報

相双農林事務所農村整備第二課では、相馬市・南相馬市鹿島区・原町区北部の農地復旧を担当しています。今年度は8名の**福耕支援隊**の応援をいただき、日々の業務に励んでいます。

福島の復興に向けて尽力頂いている8名からのメッセージをご紹介します。

八沢地区担当

**神保 利幸 主査【青森県】**

青森県から派遣されて早いもので2年9ヶ月が過ぎようとしています。この期間に復興が進んできた実感を持っています。これからは特に、相双地方の正確な情報を広く伝えて行くことが、重要と考えています。

宮島 陽一 技師【埼玉県】

埼玉県からの派遣2年です。温泉、観光、ドライブ、マラソン、スノーボード、そして飲み会、福島県の魅力と一緒に楽しめる仲間と楽しく仕事をさせてもらっています。これからも、有意義な仕事ができるよう努力します。

鈴木 英斗 技師【静岡県】

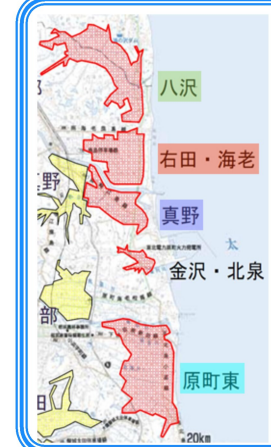
静岡県の鈴木です。着任時には様々な面で不安もありましたが、事務所の皆様に助けられながら日々の業務に当たっています。残り少ない期間にはなりましたが、少しでも福島県の復興に尽力できるよう、日々励んでいきたいと思っています。

右田・海老地区担当

**富井 博文 主査【新潟県】**

東日本大震災から8年9ヶ月経過し、この被災地もまだまだ復興には時間が掛かるように感じますが、福島県が一日も早く復旧復興するよう全力で尽くしたいと思います。

担当地区位置図



真野地区担当

**森 健 技師【沖縄県】**

沖縄県から福島県へ来て早くも半年が過ぎ、戸惑うことが多いですが、公私ともに貴重な経験をさせていただいています。微力ではありますが、これからも福島県の魅力を感じ伝えながら、復興の一助となるよう励んでいきます。

原町東地区担当

**関 敏明 主査【新潟県】**

震災から8年9ヶ月が過ぎ、着実に一步一步前に進んでいます。「福島県はみんなにがんばっているんだ」と新潟のみんなにこれからも発信していきます。

林 裕佑 技師【青森県】

福島へ来てから半年が経ちました。支援と言いつつ学ぶことも多く、貴重な経験をさせていただいています。東京出身なので、地元の方と話しても津軽弁より簡単に助かります。これからも復興の一助となるよう励みます。

藤田 達也 技師【滋賀県】

滋賀県の藤田です。福島県に派遣されて7ヶ月が経過しました。復耕支援とはいいつつ、学ぶことが多いので貴重な経験をさせてもらっています。残りの期間も微力ながら復興の一助となるよう業務に励んでまいります。



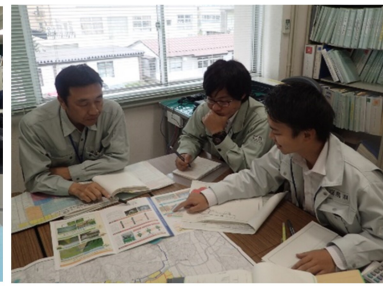
右: 森技師(沖縄県)



左: 藤田技師(滋賀県) 右: 林技師(青森県)



左: 神保主査(青森県) 中央: 鈴木技師(静岡県) 右: 宮島技師(埼玉県)



左: 富井主査(新潟県) 中央: 森技師(沖縄県)



中央: 関主査(新潟県)



宮島技師(埼玉県)

新規採用職員の紹介

- ① 所属・氏名
- ② 出身地
- ③ 学生時代の専攻
- ④ 志望動機・担当業務・抱負



① いわき農林事務所 農村整備課 佐藤 友映(さともあき)

② 福島市

③ 食料生命環境学科

④ 学生の頃農学について学んでいるうちに、農業農村工学や農業土木という分野に惹かれ、将来的にはそのような分野で働きたいと考えました。その中でも、自分の出身である福島県力になりましたため本県を志望しました。

現在業務として、「水路の長寿命化」と「河川工作物の対策事業」に携わっています。福島県の環境のため、そして多くの県民の方々に安心を感じてもらえるよう、十全な仕事をしたいと思っています。

上司や先輩職員の指導を受けることで、自身の力を高め、業務・作業を迅速に遂行する職員を目指しています。



編集後記

「師走」の言葉とおり、皆様お忙しい年末をお過ごしのことと思います。風邪やインフルエンザが流行しますので、皆様体調管理に留意して、東の間の年末年始の休暇をお過ごしください。

ちなみに、私は閉店が決まった福島駅の銭湯で年末の疲れを癒やしたいと思っています。

今年一年を振り返り「災い転じて福となす」ことを願っております。

M

「農空間」とは... 農村において繰り広げられる農業の営み、それを支える農地や水、人々の生活、そして、美しい自然に囲まれ長い間に培われた伝統・文化などが溶けあった空間の事です。